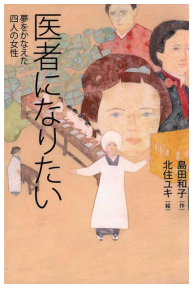
中学生向け

医者になりたい　夢をかなえた四人の女性



島田和子／作
北住ユキ／絵
新日本出版社

厳しい時代をのりこえ、夢をかなえた女性達。楠本いね・荻野吟子・吉岡弥生・小川正子の４人の女医が紹介される。

ぶたのしっぽ



海緒裕／作
嶽まいこ／絵
講談社

豪太郎の趣味は編みぐるみだが誰にも言えない。職場体験で一緒だった不登校の篠田には本当の痛みを知らないと言われ…。

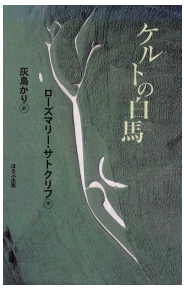
猫と考える動物のいのち



木村友祐／著
筑摩書房

同じ命のはずなのに、人間は動物を区別したり利用したり。自分とは違う存在だから？少しだけ立ち止まって考えてみよう。

ケルトの白馬



ローズマリー・サトクリフ／作
灰島かり／訳
ほるぷ出版

イギリスにある古代ケルト人によって描かれた地上絵「アンフィントンの白馬」。この地上絵はなぜ描かれたのか。その真相は？

アドニスの声が聞こえる



フィル・アール／作
杉田七重／訳
小学館

第二次大戦下のロンドン。12歳のジョーゼフとゴリラのアドニス。共に抱えた深い孤独が２人の心を通わせていく。

カフェ・スノードーム



石井睦美／文
杉本さなえ／絵
アリス館

ここは必要のある人にしか見えないカフェ・スノードーム。タマルさんのお茶を飲むと不思議なことが起こります。

待ってろ！甲子園
青鳥特別支援学校ベースボール部の挑戦



日比野恭三／著
ポプラ社

青鳥特別支援学校は知的障害のある高校生が通う学校。甲子園を夢見る生徒と指導者。諦(あきら)めない気持ちで挑戦は続いていく。

空色勾玉



荻原規子／作
佐竹三保／絵
徳間書店

闇の氏族の巫女でありながら輝の御子に惹かれ彼の宮に入った狭也。絶望の中宮の奥深くに隠されていた少年稚羽矢と出会う。

彼女たちのバックヤード



森埜こみち／作
講談社

なぜあんなことを言ってしまったのか、でも本音だった…。仲良しだった璃子、千秋、詩織の関係がぎくしゃくし始めた。

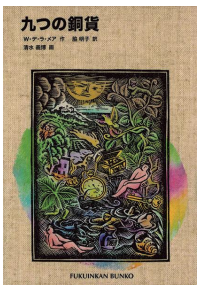
ヤングタイマーズのお悩み相談室



石川宏千花／作
飯田研人／装画・挿絵
くもん出版

俳優とミュージシャンのラジオ番組「放課後の放課後」。お悩み相談室では本気の思いと軽やかなトークが心に寄り添います。

九つの銅貨



W・デ・ラ・メア／作
清水義博／画
脇明子／訳
福音館書店

病気の祖母のことで困っていたグリセルダの元に突然現れた年老いた妖精。九つの銅貨で手助けを申し出てくれたが･･･。

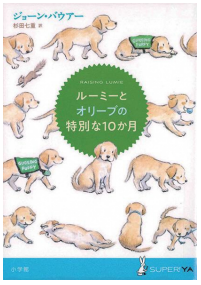
〈弱いロボット〉から考える
人・社会・生きること



岡田美智男／著
岩波書店

〈弱いロボット〉ってなんだろう？この本のロボットたちは思わずこちらがお世話してあげたくなっちゃうような愛らしさです。

ルーミーとオリーブの特別な１０か月



ジョーン・バウアー／作
杉田七重／訳
小学館

異母姉のモーディと暮らすことになったオリーブ。子犬のルーミーと出会い、パピーウォーカーとして育てていくことになった。

ぼくの心は炎に焼かれる
植民地のふたりの少年



ビヴァリー・ナイドゥー／作
野沢佳織／訳
徳間書店

1950年初め、イギリスの植民地だったケニア。兄弟のように育った２人の少年の心は支配と差別の炎に焼かれていく。

熊谷市立図書館

熊谷図書館　☎ 048-525-4551　　妻沼図書館　☎ 048-588-6878
大里図書館　☎ 0493-36-1126　　江南図書館　☎ 048-536-6303
URL　https://www.kumagayacity.library.ne.jp/

2026年7月発行

「図書館でおすすめする子どもの本」は、17,000部作成し、印刷・製本にかかる費用は、１部当たり７円です。